

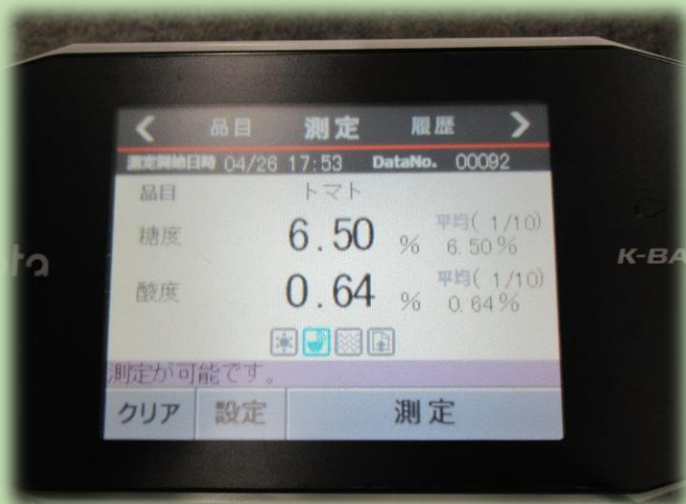
園芸科学科 四季折々 R6.5.1

非破壊糖度計を寄贈いただきました！

本校の卒業生が活躍している「新日本金属工業株式会社」様より、非破壊糖度計(商品名:フルーツセクター)を寄贈いただき、その贈呈式が4月25日に行われました。園芸科学科からは3年生の甲矢理桜さんが出席し、実際に糖度を測ってみたい、今後どのように活用していくかをお話しました。



本来、野菜や果物の糖度を測定する際には、果実を切断し、その果汁を測定しなければなりません。しかし、非破壊糖度計を用いることで、果実そのままの状態ですぐに糖度を測定することができます。



特にメロン栽培において、調査対象のメロンの糖度を全て測定することができるため、データの信頼性の向上が期待できます。また、出荷前に糖度の低い不良品が混入していないか、品質のチェックも行えます。

(メロンや果物の産地でよく行われている品質検査の方法です。)



寄贈いただいた非破壊糖度計で、よいよ学習活動ができるよう上手に活用していきます！ありがとうございました！